|  |
| --- |
| 水門様式－１　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（用紙はＡ４とする） |
| 協定参加資格確認申請書  令和　　年　　月　　日  　　国土交通省関東地方整備局  　　相模川水系広域ダム管理事務所長　殿  提出者）　住所  電話番号  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ＦＡＸ  　　　 会社名  　　 代表者 　役職名　　氏名　　　　　印  　　　　　　　　　　　　　　 作成者）　担当部署  氏名  ＦＡＸ  　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　E-mail    　令和７年１月２９日付けで公告のありました災害時におけるダム管理施設等災害応急復旧業務に関する協定（水門設備）の締結に参加する資格について確認されたく資料を添えて申請します。  　なお、予算決算及び会計令(昭和２２年勅令第１６５号)（以下「予決令」という。）第９８条において準用する予決令第７０条の規定に該当する者でないこと並びに協定参加資格確認申請書の内容については事実と相違ないことを誓約します。 |

水門様式－２　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（用紙はＡ４とする）

ダム管理施設等災害応急復旧業務に関する調査票（１）

会社名：○○建設(株)

令和　７年 月 日現在

１．協定に基づく出動要請を行った場合の技術者出動の可否

|  |  |
| --- | --- |
| 資格を保有している技術者の数 | 人 |

２．協定に基づく出動要請を行った場合の作業員出動の可否

|  |  |
| --- | --- |
| 作業員の数 | 自　　社：　　　　　人 |
| 協力会社：　　　　　人 |

※　作業員の配備に関して、自社社員であることを証する書面の写し、又は協力会社との協定、又は契約等の写しを添付して下さい。

３．工事の施工実績

|  |  |
| --- | --- |
| 工事名（業務名） |  |
| コリンズ登録番号（工事のみ） |  |
| 契約金額 |  |
| 履行期間 |  |
| 発注機関名  住所  ＴＥＬ |  |
| 工事（業務）の概要 |  |

※　施工実績は、最新のものを記載して下さい。

コリンズに登録されていない実績を記した場合は、その工事（業務）の特記仕様書また

は施工計画書の写しを添付すること。

水門様式－３　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（用紙はＡ４とする）

ダム管理施設等災害応急復旧業務に関する調査票（２）

対応可能な設備調査表

会社名：○○建設(株)

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | |  | 記入欄※１**（例）** | |
| 番号 | 設備区分 | 形式 | 主な装置名 | 対応可 | 対応不可 |
| １ | ゲート設備（堰） | ①シェル構造鋼製ローラゲート（電動ワイヤロープウインチ式）  ②魚腹構造鋼製起伏ゲート（電動油圧シリンダ式） | 扉体、戸当り、開閉装置、操作制御設備※２、操作橋等 | **○** |  |
| ２ | ゲート設備（水門） | ①鋼製ローラゲート（電動ワイヤロープウインチ式）  ②高圧ラジアルゲート  ③高圧スライドゲート  ④小容量放流設備 | 扉体、戸当り、開閉装置、操作制御設備※２、操作橋等 | **○**  **開閉装置除く** |  |
| ３ | ゲート設備（樋管） | ①鋼製ローラゲート（電動ラック式）  ②鋼製スライドゲート（電動ラック式）  ③鋼製フラップゲート（手動油圧シリンダ式） | 扉体、戸当り、開閉装置、操作制御設備※２、操作橋等 | **○**  **①、②のみ** |  |
| ４ | ゲート設備（陸閘） | ①アルミ合金製片開式ゲート（電動ボールスクリュージャッキ式）  ②アルミ合金製横引式ゲート（電動車輪走行式） | 扉体、戸当り、開閉装置、操作制御設備※２ |  | **○** |

※１　設備区分毎に記入欄の該当項目に「**○**」を記入して下さい。　なお、「形式」や「主な装置名」に記載された全ての装置でなく、一部の装置でも結構です。

※２　操作制御設備とは、操作台に設置された機側操作盤等、ゲートの操作、制御に直接関わるものとし、遠方監視操作制御設備は含まない。